

各位

上場会社名	昭和パックス株式会社
代表者	代表取締役社長 河野 弘征
(コード番号	3954)
問合せ先責任者	取締役管理本部長 土田 隆夫
(TEL	03-3269-5111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年8月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,700	110	110	60	6.75
今回発表予想(B)	8,370	114	126	76	8.59
増減額(B-A)	△1,329	4	16	16	
増減率(%)	△13.7	4.2	14.7	27.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	10,246	280	289	189	21.28

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,400	70	110	60	6.75
今回発表予想(B)	7,026	88	127	78	8.86
増減額(B-A)	△1,373	18	17	18	
増減率(%)	△16.4	25.8	16.2	31.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	8,435	167	207	142	15.99

修正の理由

(連結)

主に個別業績予想に変動が生じたことにより、業績予想を修正するものであります。

(個別)

昨年来の世界同時不況により、企業の設備投資の抑制や個人消費の不振など、厳しい経営環境が継続しております。当社の主力分野である重包装袋部門並びにフィルム製品部門共にこうした景気低迷の影響を受けた需要の減少により売上数量が落ち込み、売上高が前回予想を下回る見込みです。一方で、引き続き一層のコスト削減策を行った結果、各利益は前回予想を上回る見込みであります。

なお、通期の業績については、第3,4四半期の需要予測が不透明なため、現時点では前回予想を変更致しません。

以上